

蒲生干潟周辺の塩分濃度②⑦

Table.1 2021. 2月 塩分濃度(%)

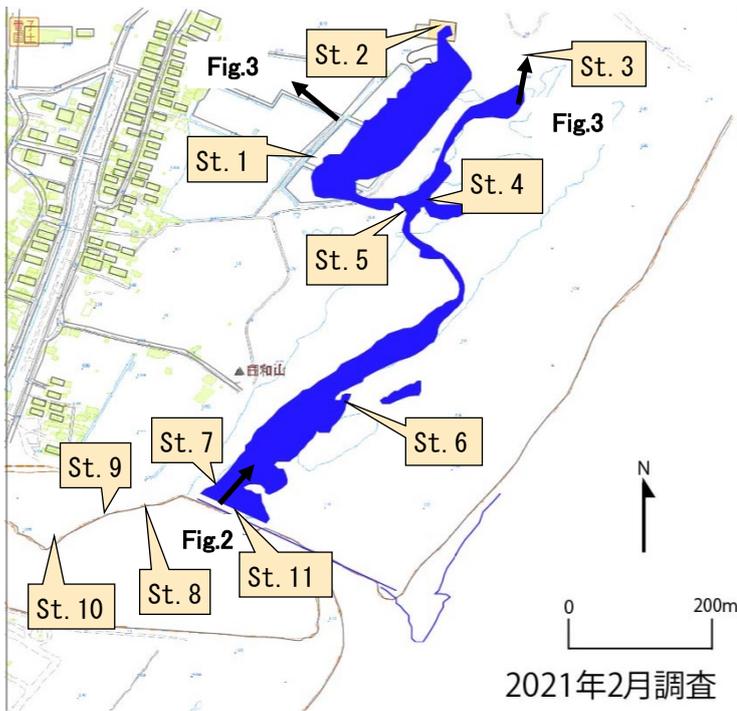


Fig.1 2021/2/28 採水点

採水点	2021/2/28 (今回)	2021/1/22 (前回)	差
St. 1	0.9	3.4	- 2.5
St. 2	0.9	1.5	-0.6
St. 3	採水できず	採水できず	-
St. 4	1.8	3.3	-1.5
St. 5	1.2	2.7	-1.5
St. 6	1.4	3.1	-1.7
St. 7	1.8	2.9	-1.1
St. 8	1.4	2.6	-1.2
St. 9	1.3	2.3	-1.0
St. 10	1.1	2.5	-1.4
St. 11	1.3	2.9	-1.6

※ 汽水基準値(0.05~3.0%)



Fig.2 潟湖内の水位が低いようす(導流堤通水部より)



Fig.3 旧養魚所の跡地のようす

調査日時：2021年2月28日（日）9:30～11:30，天気：晴れ，干潮時刻10:31（潮位58cm）

干潮時間に向けての調査。Fig. 1に示す採水点St. 1～St. 11を対象に塩分濃度の測定を行った。塩分濃度の測定については前月までと同じ方法で行った（過去レポート参照）。それぞれの結果を2021.2月塩分濃度（%）としてTable. 1に記載し，前回調査（2021. 1月）の結果と比較した。

今回の調査は干潮に向けた時間帯で行った。潟湖内の水量は少なく，全体的に水位も低かった（Fig. 2）。塩分濃度については，各採水点で前回よりも低い値を示した。前回の調査で確認されたSt. 6の対岸付近からの汲み上げ地下水の流入は確認されなかった。一方，潟湖北部のSt. 1付近の水門では，新防潮堤の北西部にある旧養魚場跡地（Fig. 3）からの汲み上げ地下水の流入を確認することができた。この流入水の塩分濃度の値は0.2%であった。（小山康宏）